

の図書コーナーの設置により、子どもへの貸出、読む本に数段の進歩を感じる。情報発信は、子ども中心の催し、ブックセカンド等で、足を運んでもらう取り組みを進めている。

総括

問 (西山富三郎議員)

①予算の効果、行政効果は。②町長、職員が執行責任を果たしたか。③財政の実態を知らせ、住民に理解と納得を得たか。

答 (森田増範町長)

①予算効果、行政効果は、各担当課の取り組みを一生懸命やった成果である。②予算に基づいて、十分な執行をした。③町民へは、議会、テレビ放映、町報等で知らせ、つながっていくと考える。

21年度補正予算 一般会計

財源組みかえ

問 (椎木学議員)

投資的事業に、多くの財源組みかえが行われている。起債等で将来負担の懸念は。新政権発足ま

で、待てないのか。

答 (森田増範町長)

公共投資臨時交付金の具体性が見えない中で、対応可能な事業を探し、組みかえた。町費の持ち出しは増えるが、厳しい経済情勢の中で、少しでも経済の活性化をしなければならぬ。

答 (田中豊総務課長)

予算は、待てるもの、待てないものがある。状況を判断し執行する。

橋梁調査

問 (西山富三郎議員)

大山町の誇りになるような橋はあるか。また、調査の方法は。

答 (押村彰文建設課長)

県道橋では、香取のホトトギス橋等がある。町道ではそういう橋はないと認識。専門のコンサルタントに委託し、調査。その中で文化的なものとか分ければ、教育委員会と相談する。

若者向け町営住宅

問 (椎木学議員)

定住政策の住宅建設は、財源がかわると、当初目

的からずれるのではないか。

答 (押村彰文建設課長)

国土交通省所管事業の地域住宅交付金補助に予算を組みかえた。法的なしがらみは受けるが、若者が入りやすい魅力あるものを考えたい。

林業

問 (諸遊壊司議員)

「鳥取県みどりの産業再生プロジェクト事業」補助金の2つの事業は。

答 (池本義親農林水産課長)

県内産木材の利用拡大事業。県が50%、事業費を補助。町費はない。内容は、1件は大山プレカッタ協同組合の製材合板等の施設。もう1件は、大山やすらぎの里の木造公共施設等の整備増築。

漁港

問 (米本隆記議員)

港湾管理費の施設補修、場所と内容は。

答 (池本義親農林水産課長)

平田漁港突堤の東側。護岸ブロックがこの冬に波浪を受け一部陥没した。復旧費用は町単独で

まかなう。

問 (池田満正議員)

水産土木工事監督・検査職員研修会旅費の目的は。

答 (池本義親農林水産課長)

町職員の監督員のレベルアップを図るため。

社会福祉

問 (鹿島功議員)

障害者福祉費の特別対策事業委託料とは。

答 (戸野隆弘福祉保健課長)

西部9市町村では共同で5つの相談事業者へ相談事業を委託。その中で、4つの特別事業に取り組みための事業費(全額県補助金)。3年間の時限で実施する初年度。

地域自治組織

問 (近藤大介議員)

住民自治組織育成支援事業の今後の方針は。

答 (森田増範町長)

集落ごとに問題点等の集約を行い対策を共に考えていく。その第一歩として、共通認識を図るため、実践者を講師に招き、研修会等を行う予算を計上した。

公共交通

問 (杉谷洋一議員)

公共交通対策費の内容は。

答 (森田増範町長)

町内には巡回バス・路線バス、福祉タクシー等、さまざまな状況があり、総合的な交通対策が必要。内容は職員研修等。

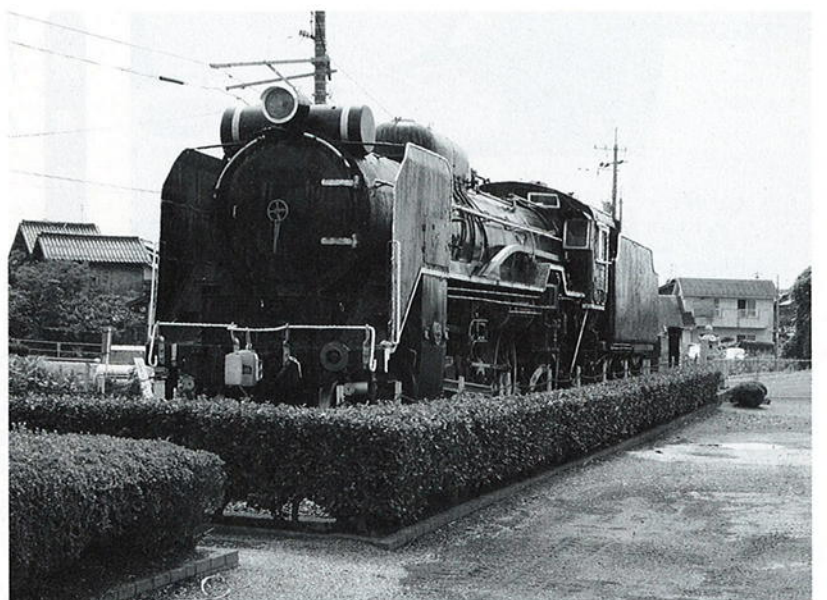
D51蒸気機関車

問 (大森正治議員)

大山口駅のSLは30数年間展示してあり、それなりに意義があった。撤去後に写真と説明板等、恒久的なものを設置する考えはないか。

答 (森田増範町長)

歴史的価値があり思いの深いものと感じている。今後については検討したい。



大山口駅の蒸気機関車